



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月10日

上場会社名 オカダアイオン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6294 URL http://www.aiyon.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻田 俊幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 前西 信男 TEL 06-6576-1281
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,834	△4.4	166	△29.6	145	△43.8	91	△45.3
28年3月期第1四半期	2,964	19.5	235	12.4	258	20.8	167	24.5

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 9百万円 (△95.8%) 28年3月期第1四半期 215百万円 (61.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	13.25	13.17
28年3月期第1四半期	24.21	24.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	14,706	6,755	45.5	970.20
28年3月期	14,527	6,890	47.1	990.88

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 6,696百万円 28年3月期 6,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0.00	-	22.00	22.00
29年3月期	-	-	-	-	-
29年3月期(予想)	-	0.00	-	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	6.2	570	3.3	570	1.3	370	9.9	53.60
通期	13,000	7.9	900	18.4	900	24.7	580	32.1	84.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	7,228,700株	28年3月期	7,228,700株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	325,269株	28年3月期	325,269株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	6,903,431株	28年3月期1Q	6,903,480株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境は緩やかな改善が続きましたが、世界経済の減速リスクや英国のEU離脱問題などを背景に急激な円高が進行し、企業収益の悪化懸念や消費マインドの伸び悩みなどから総じて足踏み状態が続きました。

このような環境のもとで当社グループは、主力商品の圧砕機、環境関連機器、油圧ブレーカの販売に注力しました結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,834百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益166百万円（前年同期比29.6%減）、経常利益145百万円（前年同期比43.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益91百万円（前年同期比45.3%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で2,271百万円（前年同期比2.0%増）と微増ながら増収を確保しました。建設機械全般の需要低迷を受け、圧砕機の売上高は1,013百万円（前年同期比13.4%減）、油圧ブレーカに関しては134百万円（前年同期比30.8%減）となりましたが、環境機械はバイオマス発電などの設備需要が堅調で441百万円（前年同期比165.2%増）となりました。また、原材料売上高は261百万円（前年同期比14.6%減）及び修理売上高は176百万円（前年同期比7.3%増）となりました。

海外事業は、資源価格低迷などで北米を中心に需要が伸び悩むと共に円高の影響もあり、売上高562百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、14,706百万円（前連結会計年度末14,527百万円）となり178百万円増加しました。現金及び預金が569百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が687百万円、建設仮勘定が135百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

（負債の部）

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、7,951百万円（前連結会計年度末7,637百万円）となり314百万円増加しました。短期借入金が385百万円増加したことが主な要因です。

（純資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、6,755百万円（前連結会計年度末6,890百万円）となり135百万円減少しました。親会社株主に帰属する四半期純利益91百万円を計上しましたが、剰余金処分の配当金支払151百万円を行ったことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階において平成28年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の見直しを変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,201,428	1,631,669
受取手形及び売掛金	3,260,548	3,947,856
商品及び製品	2,306,226	2,395,629
原材料及び貯蔵品	1,842,298	1,760,013
その他	526,613	521,670
貸倒引当金	△6,162	△6,626
流動資産合計	10,130,952	10,250,211
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,498,733	1,468,300
機械装置及び運搬具(純額)	588,233	566,241
土地	1,635,340	1,633,823
その他(純額)	72,202	210,820
有形固定資産合計	3,794,509	3,879,186
無形固定資産		
その他	179,066	177,140
無形固定資産合計	179,066	177,140
投資その他の資産		
その他	443,785	426,390
貸倒引当金	△20,743	△26,447
投資その他の資産合計	423,042	399,943
固定資産合計	4,396,619	4,456,269
資産合計	14,527,571	14,706,481

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,493,525	2,500,199
短期借入金	3,208,100	3,594,000
1年内返済予定の長期借入金	359,031	353,456
未払法人税等	70,126	57,158
賞与引当金	117,178	51,526
役員賞与引当金	29,760	—
その他	309,965	453,884
流動負債合計	6,587,687	7,010,225
固定負債		
長期借入金	685,538	597,174
退職給付に係る負債	307,052	294,962
その他	56,920	48,946
固定負債合計	1,049,510	941,083
負債合計	7,637,198	7,951,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,473,370	1,473,370
資本剰余金	1,438,935	1,438,935
利益剰余金	3,911,956	3,851,569
自己株式	△91,370	△91,370
株主資本合計	6,732,890	6,672,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,409	4,257
繰延ヘッジ損益	△1,923	△10,839
為替換算調整勘定	84,070	31,780
その他の包括利益累計額合計	107,556	25,198
新株予約権	49,925	57,470
非支配株主持分	—	—
純資産合計	6,890,372	6,755,172
負債純資産合計	14,527,571	14,706,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,964,285	2,834,274
売上原価	2,112,045	2,026,565
売上総利益	852,239	807,708
販売費及び一般管理費	616,536	641,659
営業利益	235,703	166,049
営業外収益		
受取利息	657	702
受取配当金	4,433	4,582
為替差益	16,172	-
固定資産売却益	6,667	4,335
その他	3,186	3,611
営業外収益合計	31,116	13,231
営業外費用		
支払利息	4,604	6,657
債権売却損	1,953	845
為替差損	-	24,319
その他	1,896	2,296
営業外費用合計	8,454	34,118
経常利益	258,365	145,162
税金等調整前四半期純利益	258,365	145,162
法人税等	91,225	53,674
四半期純利益	167,139	91,488
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	167,139	91,488

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	167,139	91,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,757	△21,152
繰延ヘッジ損益	3,266	△8,916
為替換算調整勘定	46,791	△52,289
その他の包括利益合計	48,299	△82,358
四半期包括利益	215,439	9,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,439	9,130
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,226,806	737,478	2,964,285	—	2,964,285
セグメント間の内部売上高又は 振替高	76,059	—	76,059	△76,059	—
計	2,302,865	737,478	3,040,344	△76,059	2,964,285
セグメント利益	79,296	157,594	236,890	△1,187	235,703

(注)1 セグメント利益の調整額△1,187千円は、セグメント間取引消去△1,187千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,271,538	562,735	2,834,274	—	2,834,274
セグメント間の内部売上高又は 振替高	81,139	—	81,139	△81,139	—
計	2,352,678	562,735	2,915,413	△81,139	2,834,274
セグメント利益	97,028	69,157	166,186	△136	166,049

(注)1 セグメント利益の調整額△136千円は、セグメント間取引消去△136千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。